帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－熊本県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－熊本県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の熊本県 | * 地図帳で熊本県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む熊本県には、どのような特色があるのだろう。 | * 熊本県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 熊本県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●地形のようす」**で作業を行う。
 | * 白川・緑川・球磨川などの河川や、下流の西部沿岸に平地が広がっていること、東部は阿蘇はじめ山地が広がっていることなど、県の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 熊本県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、市街地・田・畑・果樹園の広がりを調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、**「●地形のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 大河川下流域の平地には市街地や田が広がっていることなど、県内の土地利用の様子をとらえることができるようにする。
* 川の流域に田が広がっていることや、海に近い山間部に果樹園が広がっていることなど、地形と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 熊本県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は熊本県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
 |
| 熊本県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や鉄道がどこを通っているのか、港はどこにあるのか調べる。
* **「交通・工業」ワークシート**の**「●交通のようす」**で作業を行う。
 | * 県の西部を南北に交通路が発達していることなど、県の交通の様子をとらえることができるようにする。
* 高速道路や新幹線は他県に通じていることにも着目させる。
 |
| 熊本県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「土地利用・農林水産物」ワークシート**の**「●土地利用のようす」「●おもな農林水産物」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをワークシートに記入する。
* **「交通・工業」ワークシート**の**「●おもな工業」**で作業を行う。また、**「●交通のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 「あまなつ」「すいか」「い草」など、県内で作られているおもな農林水産物に着目させ、県の農業の様子をとらえることができるようにする。
* 「い草」は米と同じところで作られていることや、「みかん」や「あまなつ」が海に近い山間部で作られていることなど、土地利用と農林水産物の関連に気づくことができるようにする。
* 「輸送用機器」など、県内の作られている工業製品に着目させ、県の工業の様子をとらえるとともに、多くの工場が高速道路や港近くにあることなど、交通と工業の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 熊本県の特色をまとめる。 | * **「熊本県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、土地利用と農林水産物、交通と工業などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 熊本県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。